

## 編集後記

今年も研究紀要「人と自然」を皆様にお届けすることができ、ホッとしております。本紀要を投稿先に選んでいただいた著者の皆様、また本紀要のために無償で協力していただいた査読者の方々に、心よりお礼申し上げます。今回は私自身、編集委員長として2年目であり、1年目では達成できなかった本紀要のオープンアクセス(OA)化を、行うことができました。その過程で、掲載論文の二次利用に関するライセンスを「クリエイティブ・コモンズ表示 4.0 国際ライセンス」と明確にしました。これにより、論文の内容を商用・非商用を問わず、原著者のクレジットを表示することで、二次利用することができるようになりました。本紀要の掲載論文が、より広く引用・利用されることを、期待しております。また、これはマイナーな変更ですが、これまで「第 xx 号」もしくは「No. xx」としておりました。しかし、論文を掲載する雑誌では一般に、巻の下に号があり、号が単独で存在する例は見たことがありません。このため、本紀要も今回から、「xx 卷」もしくは「Vol. xx」と呼ぶことにしました(続き番号は、そのままです)。編集委員会では、今後も本紀要をより良いものにしていきたいと思っております。引き続き、ご協力を願いいたします。

研究紀要「人と自然」36巻の編集にあたり、以下の方々に原稿の査読でご尽力いただきました。ここに記してお礼申し上げます(敬称略、あいうえお順)。

青木 久・太田菜央(3)・栗山武夫・須貝俊彦・中島 淳・東出大志・布施静香・前迫ゆり・松井彰子・松田 潔・山崎健史

### 編集委員会

委員長:高橋鉄美

副委員長:李 忠建

委員:大平和弘・鈴木 武・田中公教・藤井俊夫

### Editorial Board

Editor-in-Chief: Tetsumi Takahashi

Deputy Editor-in-Chief: Lee Chungkun

Editors: Kazuhiro Ohira, Takeshi Suzuki, Tomonori Tanaka, Toshio Fujii

発行者:兵庫県立人と自然の博物館

発行日:令和 8 年 1 月 31 日

印刷所:株式会社ルネック